



事業概要・今後の方向性

同大学では、堺のまちを構成している人々や各種団体と連携し、さまざまな場所を学習の場として、フィールドでの体験や講義、シンポジウムなどを幅広く展開し、環境教育・環境学習を行っている。

平成22年に同大学を設立して以降、順調に事業を運営し一定の成果を得ている一方で、**「専門コース修了生の活躍が限定的」**、**「受講生に占める高齢者の割合が高い」**といった課題が挙げられる。

今後はこれまでの取組は継続しつつ、下記に示す今後の方向性を踏まえ、「(仮称)ジュニアコース」を新設する。(右図参照)

<今後の方向性>

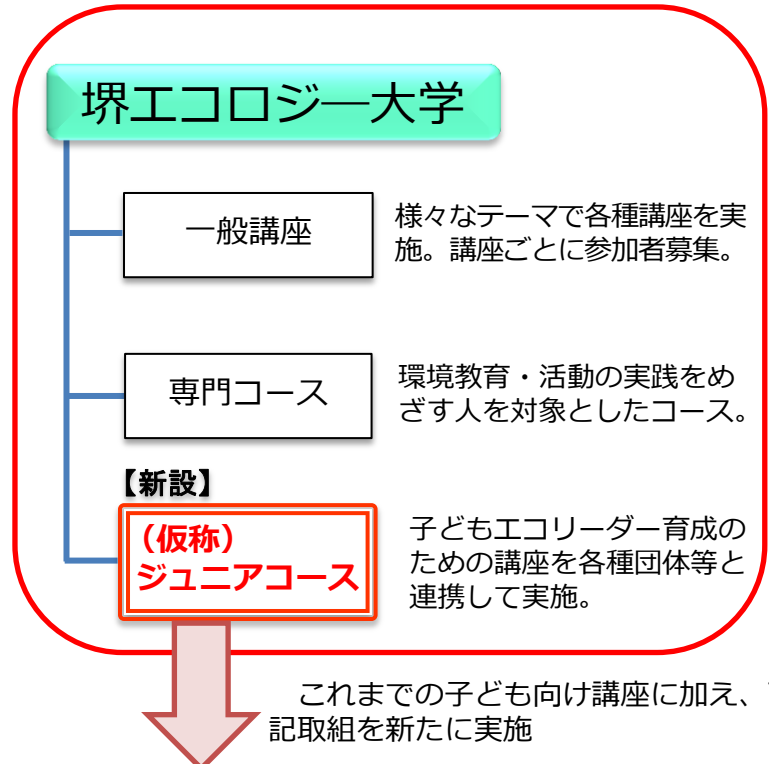
●子ども向けの取組を強化し、将来のリーダーとなる人材を育成

子どもエコリーダーを育成する取組を実施し、『エコカッコいい』『エコたのしい』意識を醸造する。

●人材(専門コース修了生等)が活躍できる機会の創出

専門コース修了生や各種団体等の人材が子どもを対象とした環境教育を幅広く行える機会(仕組み)を創出する。

※堺エコロジー大学の講座・コース構成



一般講座

様々なテーマで各種講座を実施。講座ごとに参加者募集。

専門コース

環境教育・活動の実践をめざす人を対象としたコース。

【新設】

(仮称)ジュニアコース

子どもエコリーダー育成のための講座を各種団体等と連携して実施。

これまでの子ども向け講座に加え、下記取組を新たに実施

【取組①】

(仮称)堺エコプロ体験事業

堺市が各団体の実施できる体験プログラムを整理し、学校、保育所、自治会(こども会)、PTA等を対象としてHP上で受講依頼を受け付ける。講座提供者と受講者双方のニーズを市がマッチングしフィールドワーク等を通して生きた環境学習を提供する。(集団募集型)

【取組②】

自由研究対応型の講座実施

小学生の夏休み期間中において、自由研究課題(テーマ)になりうる講座を提供する。講座の提供に当たっては、主催講座のみならず連携講座(民間実施)の検討を呼びかけ、魅力ある講座の確保に努める。また、関係講座をまとめたチラシを作成し、夏休み前に小学校等に配布する。

【取組③】

(仮称)堺ジュニアエコクラブの創設

堺市・田辺市・関西大学連携の「熊野本宮子どもエコツアー」は平成24年度から5回にわたり成功を収め、一定の成果を得たため、エコツアーの発展形として、年間活動を行うクラブ組織へと進化させ、さらなる子どもエコリーダーの育成を図る。